

## 正 誤 表 (2020 年 10 月 5 日作成)

読者各位には大変ご迷惑をお掛けしますが、お詫びして訂正いたします。

	誤
p.154 【問題 10】 の 7 行目	②ベルヌーイの定理を式で表すと、 $\frac{p}{\rho} + z + \frac{v^2}{2g} = \text{一定}$ となる。
	正
	②ベルヌーイの定理を式で表すと、 $\frac{p}{\rho g} + z + \frac{v^2}{2g} = \text{一定}$ となる。

	誤
p.291 【問題 17】 ④	④ <u>騒音規制法</u> では、騒音の環境基準における時間の区分は、昼間を午前 7 時から午後 7 時までの間とし、夜間を午後 7 時から翌日の午前 7 時までの間としている。
	正
	④ <u>環境基本法</u> では、騒音の環境基準における時間の区分は、昼間を午前 7 時から午後 7 時までの間とし、夜間を午後 7 時から翌日の午前 7 時までの間としている。

	誤
p.291 【問題 17】【解説】 解説文 10 行目	<u>騒音規制法</u> では、騒音の環境基準における時間の区分は、昼間を午前 6 時から午後 10 時までの間とし、夜間を午後 10 時から翌日の午前 6 時までの間としている。
	正
	<u>環境基本法</u> では、騒音の環境基準における時間の区分は、昼間を午前 6 時から午後 10 時までの間とし、夜間を午後 10 時から翌日の午前 6 時までの間としている。

	誤
p.297 【問題 25】 ①	① 「 <u>騒音規制法</u> 」において騒音の環境基準における時間の区分は、昼間を午前 6 時から午後 10 時までの間とし、夜間を午後 10 時から翌日の午前 6 時までの間としている。
	正
	① 「 <u>環境基本法</u> 」において騒音の環境基準における時間の区分は、昼間を午前 6 時から午後 10 時までの間とし、夜間を午後 10 時から翌日の午前 6 時までの間としている。